

eBASEの連携による Autodesk製品データ活用とは

オートデスク株式会社

オートデスクとは・・・

オートデスク株式会社は、アメリカ発祥のPCベースCADのパイオニアとして、24年にわたる活動実績を誇るソリューションベンダーです。

日本市場におきましても20年の実績を持ち、特に建設市場では準デファクトスタンダード製品を有するベンダーとしての地位を確立しております。

Autodesk,
An Idea Company

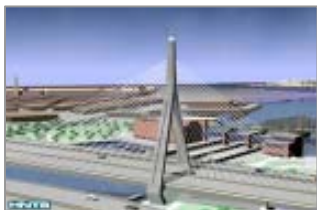
オートデスクは

お客様のアイデアをかたちにする
ことに注力する企業です

建築



土木・GIS



製造



メディア & エンタテインメント



Autodesk, Inc.

- **1982年設立 (NASDAQ : ADSK)**
- **建築・土木/GIS・製造各分野向けの設計・デザイン及びデジタルメディアの制作、管理、配信のためのソリューション及び サービスを提供**
- **世界第1位のCADカンパニー**
- **世界第4位のソフトウェアカンパニー**
- **世界 106カ国に営業拠点を設置**
- **世界145ヶ国、670万を超えるユーザー数**
- **20ヶ国語に対応した製品群**
- **1,000箇所の認定 トレーニングセンター**
- **2,500を超える開発パートナー**
- **Microsoft、Intel、Hewlett-Packard、IBM などとグローバルな戦略的パートナーシップを構築**

Autodesk Ltd. Japan

- **1985年設立**
- **本社： 東京**
- **資本金： 1億円 (Autodesk Inc 100% 出資)**

汎用系



AutoCAD®

建築系



AUTODESK®
REVIT® BUILDING



Autodesk
Architectural Desktop

CG



Autodesk 3ds Max

土木系／GIS／製造系



AUTODESK®
CIVIL 3D®



AUTODESK®
MAP® 3D

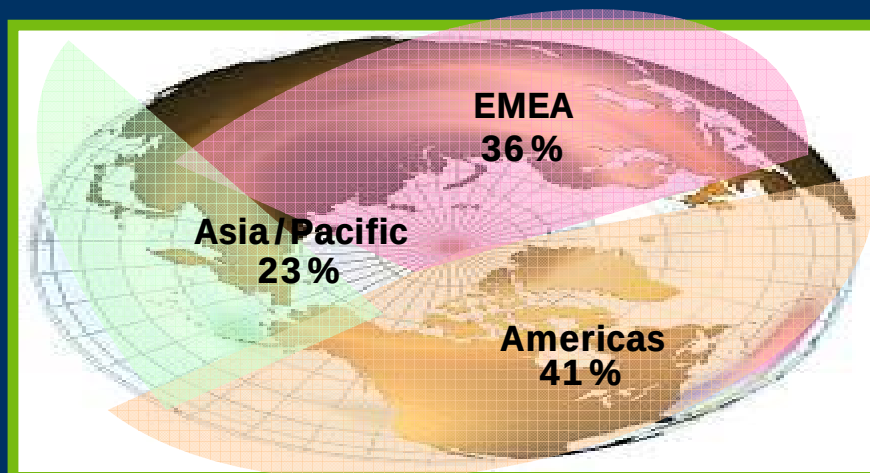


AUTODESK®
Inventor

オートデスクは

Autodesk, Inc. (NASDAQ: ADSK) は、素晴らしい“アイデアをかたちに”するためのソフトウェアとサービスを提供し、全世界の700万を超えるユーザに、建築、製造、社会基盤（土木・GIS）、デジタル メディア、ワイヤレス データ サービス分野で利用されています。

オートデスクのソリューションは、データやデジタル資産の効率的かつ効果的な作成 (Create)、管理(Manage)、共有(Share)を支援します。生産性の向上と効率的なプロジェクトの展開、収益の最大化を実現するオートデスクのソリューションは、アイデアを競争優位に展開することに役立てていただいています。



Autodesk

Topics 1

Autodesk®

autodesk

Press Release(抄訳)

世界貿易センター再開発の設計チームが、オートデスクと共同で フリーダムタワーの設計と建設プロセスに取り組み

Skidmore, Owings, & Merrill LLP が、WTC 跡地フリーダムタワープロジェクトに
オートデスクのコラボレーション サービスと設計ソフトウェアを選択

【米国カリフォルニア州サンフランシスコ: 2004 年 6 月 16 日】

米国オートデスクは、Skidmore, Owings, & Merrill LLP (SOM)と提携し、SOMが担当する世界貿易センター跡地に建設される最初の高層ビルであり、極めて挑戦的で法的にも高度な、フリーダムタワープロジェクトにおける最適なテクノロジーとコラボレーション手続の構築を行っていると発表しました。結果、高層ビルの設計分野では比較的新しい知識で知られるSOMは、フリーダムタワープロジェクトの設計ならびにその管理、共有にあたって最適なプロセスを確立する必要性を認識していました。オートデスクは、アメリカの新しいシンボルを世界の設計品質で実現するために、Autodesk® Buzzsaw® Professional を活用したコラボレーションおよび、AutoCAD® から Autodesk® Revit® にいたる一連の設計ソフトウェアの最良の導入方法について、SOM の長年における信頼パートナーとしてプロジェクトチームにアドバイスしています。

SOM のテクノロジーグループの副責任者 Carl Galisba 氏のコメント: 「フリーダムタワーは、これまでにない規模の手法を必要とする建築に満ちたプロジェクトです。私たちのコラボレーションプラットフォーム、プロジェクトと建設の管理にも有効な対応とともに、新しいパラメトリック設計ツールの使用方法を開発するにあたってオートデスクに支援を寄与しています。」

チーム内のコミュニケーションとプロジェクト情報の維持

フリーダムタワーは、超高層ビル建設におけるアメリカの創意工夫と建築の長い伝統の上に築かれた最高水準の設計、安全対策、技術を終えた世界最高層のビルとなります。70 フロア、280 万平方フィートのオフィス空間および公共空間を備えるフリーダムタワーは、商業施設として経済的な役割を果たすとともに、世界貿易センターのライオンタワー再建の重要な要素することになります。

このような高度で複雑なプロジェクトでは、円滑なコミュニケーションとデータ管理が最重要課題です。コンサルファームを定めたプロジェクトチームのメンバーは現在150人以上、2004年7月4日の集まりによってすでに何千人という規模になると見込まれます。SOMは、同社設立70年史上最大の書籍や設計データがこのプロジェクトで必要になると予想しています。同時に、新しいスケジュールに対応するためには、計画的かつ迅速に業務をこなす、地主/開発者(Silverstein Properties)、地主(The Port Authority of New York and New Jersey)、ローアーマンハッタン再開発公社(LMDC: Lower Manhattan Development

米国フリーダムタワーが
オートデスクのソリューションを
全面採用

Topics 2

Autodesk®

世界トップ企業に製品を納入し
CADシステムの業界で世界1位

シェア約70%を獲得

Topics 3

Autodesk®

PRESS RELEASE

2006 年 1 月 11 日

オートデスク、エイリアス買収を完了 —オートデスクの 3D ビジュアライゼーション・アニメーション性能がさらに飛躍—

【米国カリフォルニア州サンラファエル発: 2006 年 1 月 10 日(現地時間)発】

米国オートデスク(NASDAQ:ADSK)本社・カリフォルニア州サンラファエル、会長兼 CEO、キャロル・バークは本日、エイリアスの 1 億 9700 万ドルでの買収を完了したと発表しました。

オートデスクは昨年 10 月 4 日、3D グラフィックス、テクノロジー開発のエイリアスを買収する最終契約にサインしたことを発表しました。この買収を通じて、製造およびメディア・エンターテインメント産業向け 3D グラフィックス、ソフトウェア業界におけるオートデスクのリーダーシップが強化されます。

オートデスクは、エイリアス買収により 700 万を超えるお客様を抱えることになります。エイリアスの自動車産業および設計業界におけるお客様には、BMW、Boeing、GM、Mottel、本物性研工業、Renault、Rollerblade などが挙げられます。メディア・エンターテインメント業界では、Industrial Light & Magic、DreamWorks SKG、Weta Digital、Sony Pictures Imageworks、ElectronicArts、Midway Games、任天堂、セガなど、主要な娯楽スタジオやゲーム開発会社がエイリアスを使用しています。これらのお客様の多くがオートデスクとエイリアス両方の製品を使用しているため、合併後のオートデスクは、より包括的なソリューション・スイートを提供できるようになります。

エイリアスの製品とテクノロジーおよびサービスは、オートデスクの製造ソリューション事業部とメディア・エンターテインメント事業部、およびオートデスク・エンサムの各部門に組み込まれる予定です。3D のスケッチから製品モデルの作成まで、あらゆる設計タスクを支援するソフトウェア「Alias StudioTools」は、オートデスクの製造ポートフォリオに新しい設計機能とビジュアライゼーション機能を追加します。また、この買収により、オートデスクのメディア・エンターテインメント事業部のポートフォリオにエイリアスのアカデミー賞受賞ソフトウェアである「Maya」、3D キャラクター・アニメーションソフトウェアの「MotionBuilder」、3D コンテンツの交換と集約のために広く採用されている「FBXフォーマット」が追加されます。

オートデスクは、エイリアスの製品とサービスを引き継ぎ開発・サポートしていく予定です。合併後の研究開発においては、オートデスクとエイリアスの既存製品のデータの互換性と連携に重点が置かれます。製造業界向けには、設計から製造までを包摂するオートデスクのソリューションの一端として、顧客設計を含むより強化されたワークフローが提供されることとなります。メディア・エンターテインメント業界では、多くのお客様がすでにオートデスクとエイリアスの両方の製品を使用しています。これらのお客様にとっても、デジタルリッフルムや放送、ゲームなどのプロジェクトにおけるワークフローがより効率的になります。

エイリアスの経営陣からは、Dave Wherry、Michel Besner がオートデスクに加わります。エイリアスのグローバルセールス&マーケティング副社長/バイスプレジデントとして活躍した Dave Wherry は、オートデスク・メディア・エンターテインメント事業部のセールス担当バイス・プレジデントに就任しました。エイリアスのエグゼクティブ・マーケティング・バイス・プレジデント/バイス・プレジデントであった Michel Besner は、オートデスクのメディア・エンターテインメント事業部で 3D 製品ポートフォリオのグローバル・マネジメントを統率しています。カナダのトロントにあるエイリアスの本社は、オートデスクの主要な開発センターとしての機能を果たします。

■Carli Bassi(オートデスク 最高業務執行責任者(COO))のコメント
「エイリアスのお客様、パートナー、そして社員をオートデスクに迎えることができ、光栄です。エイリアスの買収は、設計やクリエイティブ部門のプロフェッショナルにアイデアをかなにするためのソフトウェア・ツールを提供しようというオートデスクのビジョンを実現する上で、重要なステップです。お客様は、リアルなビジュアライゼーションとアニメーションに役立つ強力なツールを求めています。私たちはそれを提供する体制を整えているところです。将来の 3D アセットは、一度作成するだけで、自動車産業から建築設計、映画、ゲームまでさまざまな業界間で共有できるようになります。それを達成するのがオートデスクのテクノロジーです。」

Autodesk®

オートデスク、 エイリアスの買収よりCG業界でも トップシェアになる

製造およびメディア & エンタテインメント産 業向け3Dグラフィックにおけるリーダーシップを 強化

Topics 4



魅力的な映像を誇る映画制作で
オートデスクのソリューションが活躍
「キングコング」「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」「ナルニア
国物語／第一章：ライオンと魔女」等

Autodesk®

Topics 5

Autodesk®

PRESS RELEASE

特別版: ご参覧資料

2005年12月21日

Contact: 室田 博昭

Email: kayoko.yasuda@autodesk.com

phone: 03-6221-1656

マイクロソフトとオートデスク、戦略的提携を拡大 製造、土木および建築業界の生産性を促進

【米国カリフォルニア州サンラファエル/ワシントン州レドモンド発 2005年12月13日(現地時間)発】
米国オートデスク社とマイクロソフト社が、両社が共同で開発した、Microsoft Office 2003とAutodesk Revit 2004との統合的な設計環境を拡大し、プロジェクトおよび製品ライフサイクルのプロセスのあらゆる段階で、お客様が重要な設計データをより容易に作成、管理、共有できるようにすることを発表しました。

両社の提携拡大の第一歩はすでに完了しており、設計データを必要とするあらゆる人々への配布をすばやく効率的に行うためのファイル形式であるDWF™ (Design Web Format)™が、両社間の連携を促進したことを発表しました。新機能により、オートデスクのアプリケーションで作成した設計情報、Microsoft Officeのアプリケーションや、Microsoft Dynamics™の一部であるMicrosoft Business Solutions-Great Plains™およびMicrosoft Business Solutions-Axapta™と容易に結合できるようになりました。

両社は提携拡大の一部として、DWF機能に対するマイクロソフトのサポートの拡大とマイクロソフトのマークアップ言語Microsoft XML (Extensible Application Markup Language)™に対するオートデスクのサポート計画を定め、テクノロジー提携をさらに進めることに合意しました。

また、地図情報や貿易仕様など、インターネット上に掲載されたDWFベースの情報を、MSN® Searchを使って検索することや、読み出すことができるようになります。これによりプロジェクトチームは、インターネット上に掲載された重要な設計仕様や情報を簡単に探し出せるようになります。

DWFファイルを含むアプリケーションからバッチ処理(生成)するツールであるAutodesk® DWF Writerの新バージョンでは、Microsoft Officeのワンクリックパブリッシング機能を使って作成した、2Dおよび3D設計情報をより容易に共有できるようになります。また、DWFファイルはアプリケーションウィンドウにドラッグ・アンド・ドロップするだけで、Microsoft Officeアプリケーション内の図面やマップおよびモデルを簡単に共有し、Windows® Explorerを使ってプレビューや検索、印刷ができる上、DWFファイルは直接メールで送ることもできるようになります。

製造、建築および都市土木専門家は一般的に、設計用アプリケーション、オフィス、プロダクティビティアプリケーションやバック・オフィスアプリケーションを別々に利用して、プロジェクトを効率的に完了させています。エンジニアや設計者は通常、豊富な設計情報、サブライザや顧客、仕様書、図面およびマーケティングチームを含む広範なメンバーに伝えます。こうした従来の方法では、設計アプリケーションからプロダクティビティアプリケーションに移動されるまでの間に重要な情報が失われる可能性があります。このような問題を解決するため、オートデスクとマイクロソフトは製造のお客様やパートナーのために、DWFとMicrosoft XMLのテクノロジーをベースにした、エンジニアとそれ以外の人々が企業間で重要な設計情報を共有できるようにするソリューションを開発することになりました。

お客様のワークフロー

ニューヨーク市のFreedom Towerプロジェクトの設計を担当するSkidmore, Owings & Merrill LLP (SOM)などの企業は、Microsoft Office、MSN Search、Autodesk® DWF™ Composerなどオートデスクとマイクロソフトのアプリケーションを連携して、ワークフロープロセスのデジタル設計レビューを行っています。SOMのチームは既述し、全国で仕事をしている何百人もの設計者、エンジニア、コンサルタントは、オートデスクとマイクロソフトのテクノロジーを利用して、設計と建築計画ドキュメントの作成で協力しています。Windowsプラットフォーム上で動作するAutodesk DWF Composerを使うことによって、プロジェクトで仕

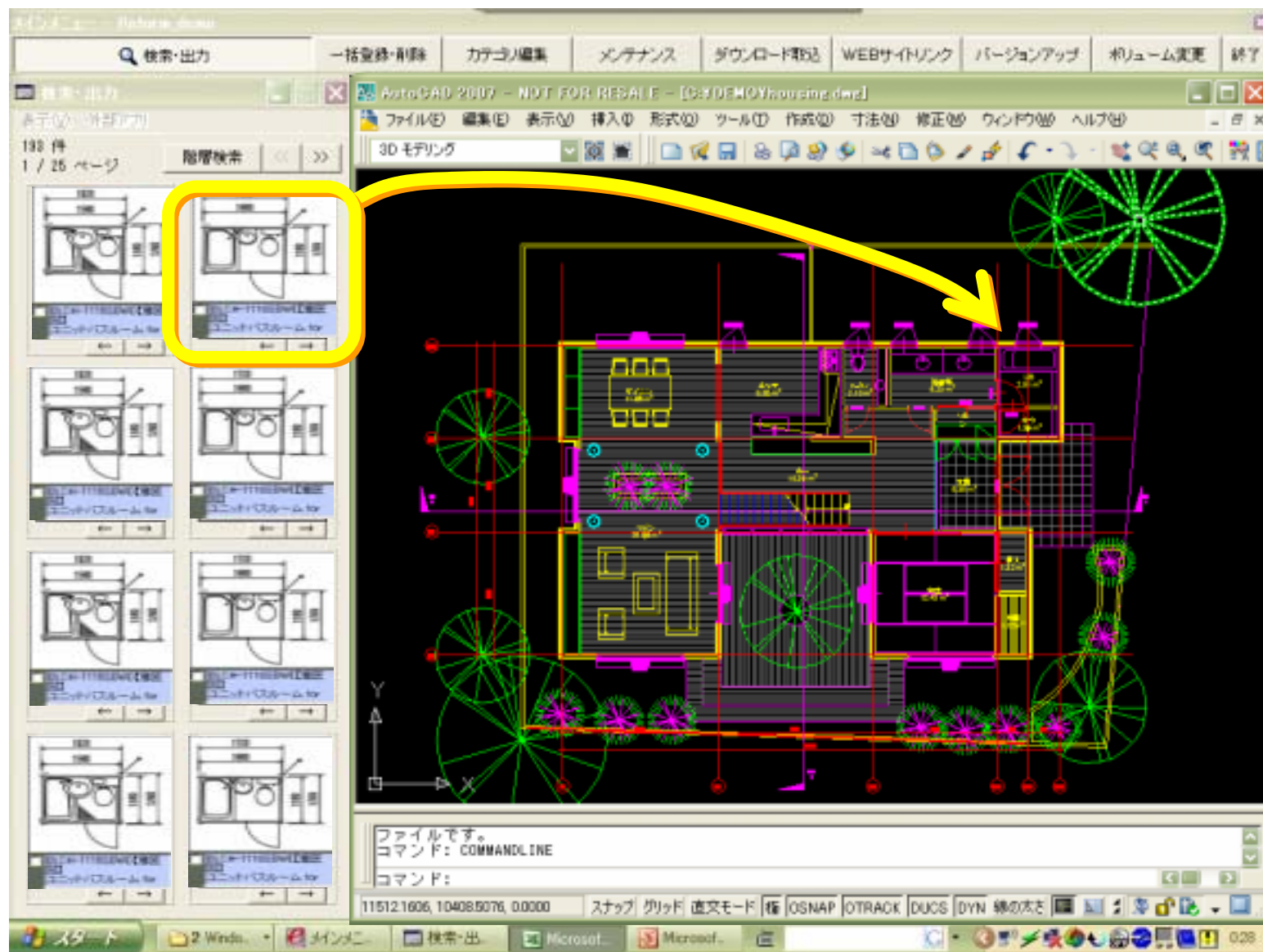
Autodesk®

■Steve Ballmer氏 (マイクロソフト CEO) のコメント

「マイクロソフトとオートデスクは、人々が協力することを阻む障壁を取り除きたいと考えています。当社の製造、建築、土木系の多数のお客様のプロジェクトワークフローの加速にDWFテクノロジーが果たす役割の重要性を認識しています。オートデスクとの協業を通じ、企業やサプライチェーン全体における重要な情報の共有を可能とし、両社共通のお客様の競争力をさらに高めたいと考えています。」

Microsoft、Intel、Hewlett-Packard、IBM などとグローバルな戦略的パートナーシップを構築

2次元設計におけるeBASE連携イメージ (部材配置)



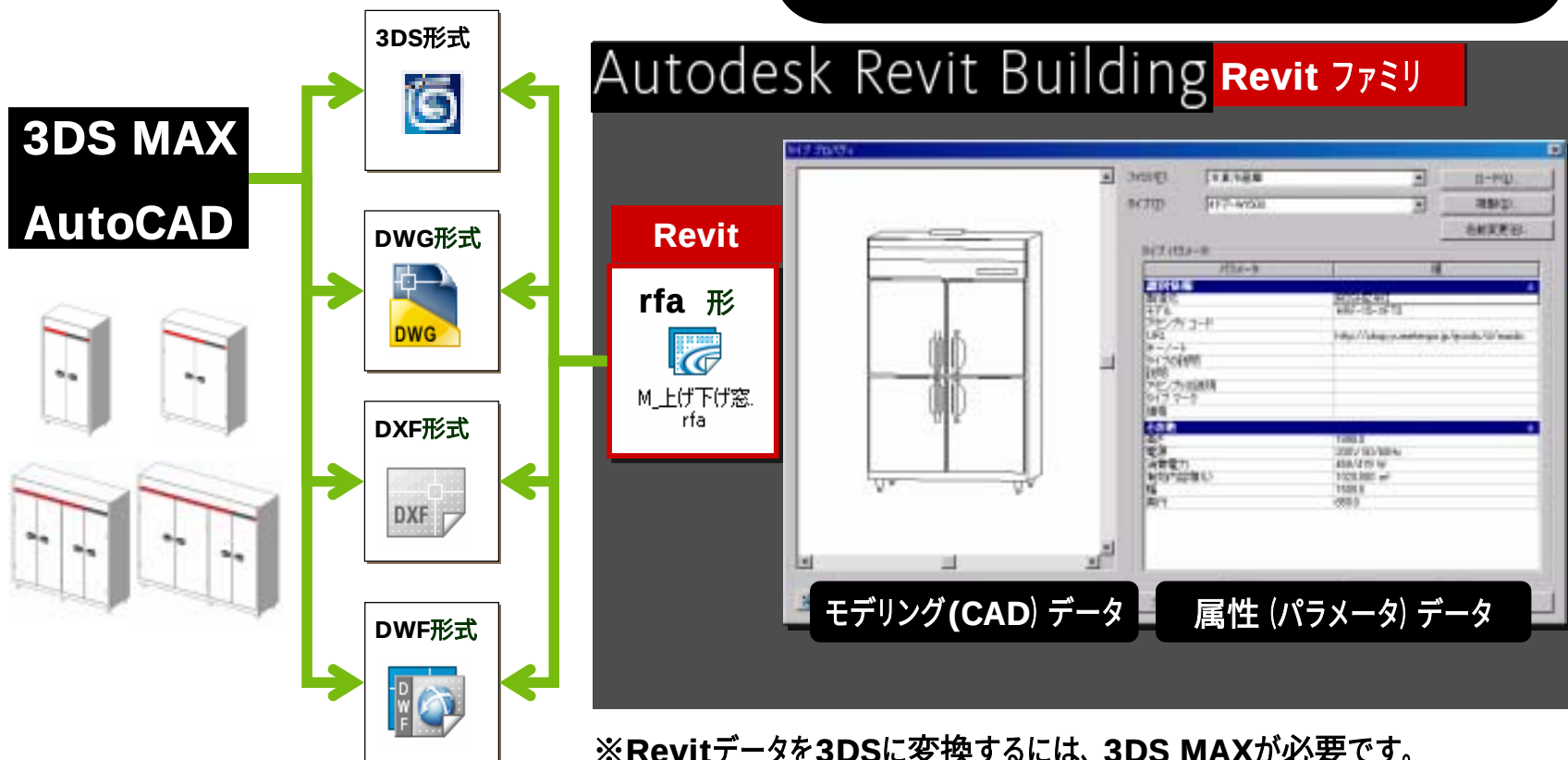
3D住宅部材データ構築における課題と解決施策

HDLで求められた3DSやDWF、DXFのデータは、
全て単品単位に制作する必要がある

建具、キッチンなど、部材種類によっては、膨大なバリエーションのデータを構築する必要がある。

Revitならば、サイズ違い部品違いのデータを一元構築し、
各種フォーマットを出力可能

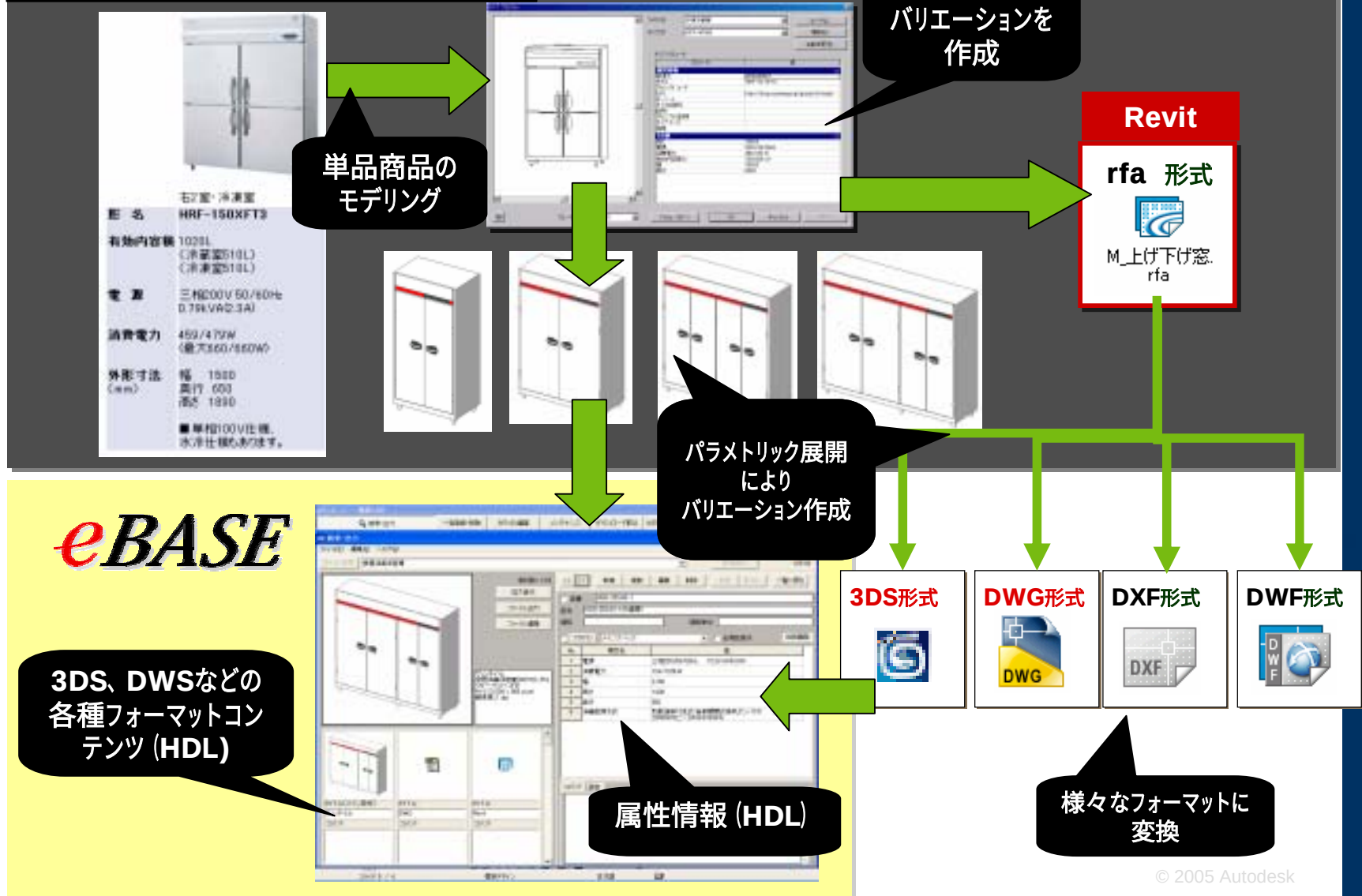
一つのデータから様々なパラメトリックのデータを構築する
事が出来るので、データ構築、運用のコストを大幅に削減
する事が出来る。



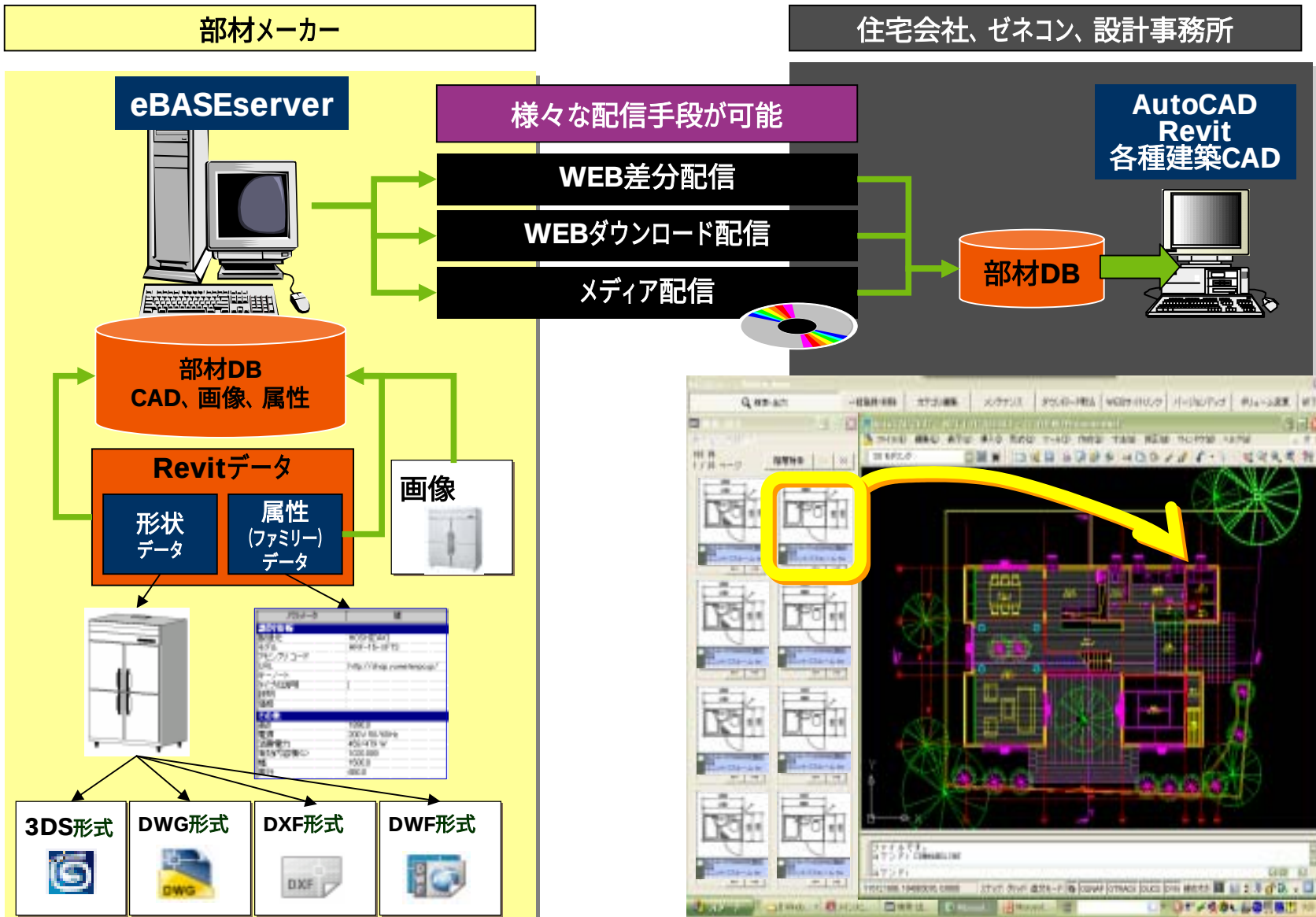
※Revitデータを3DSに変換するには、3DS MAXが必要です。

HDLのデータ構築方法について

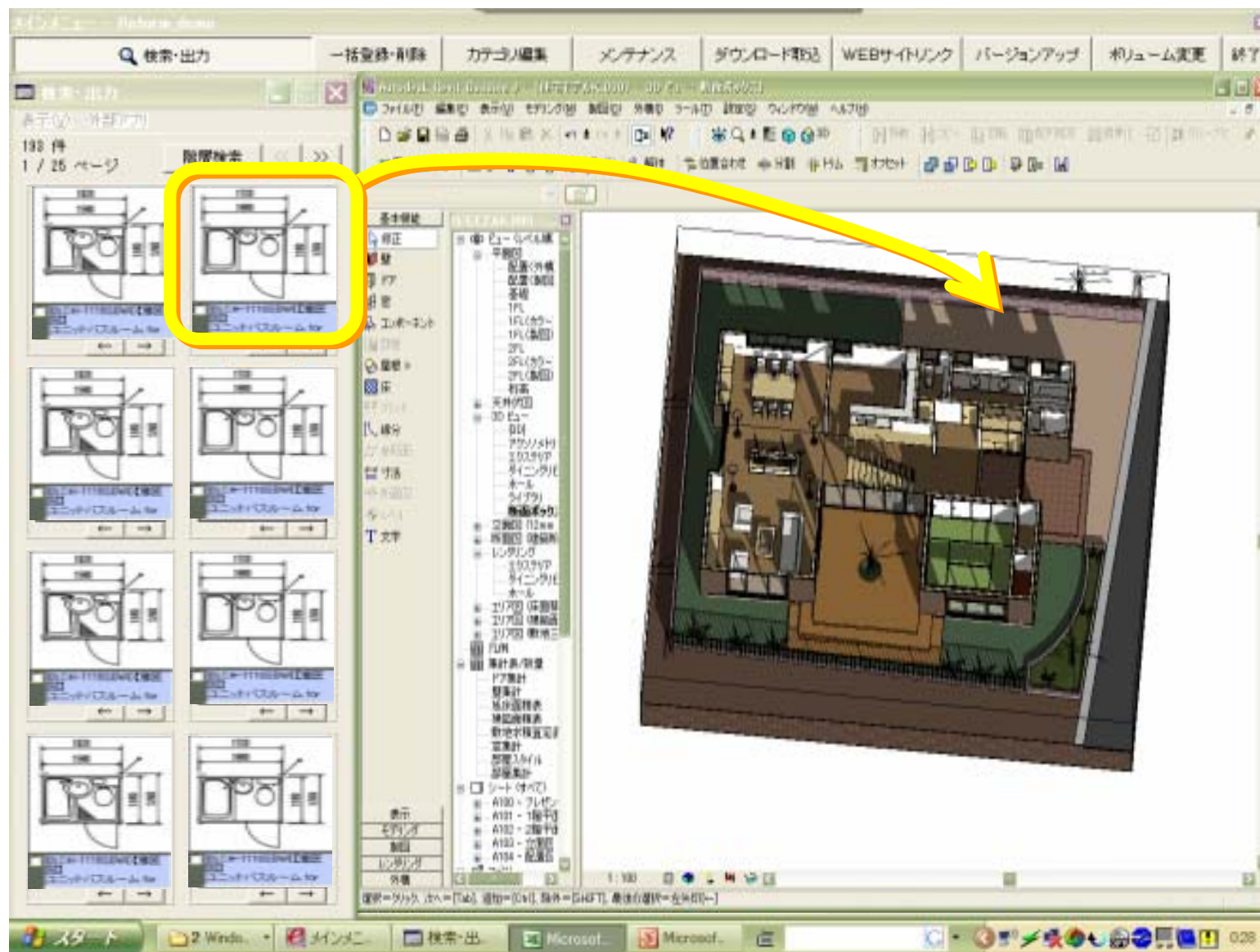
Autodesk Revit Building



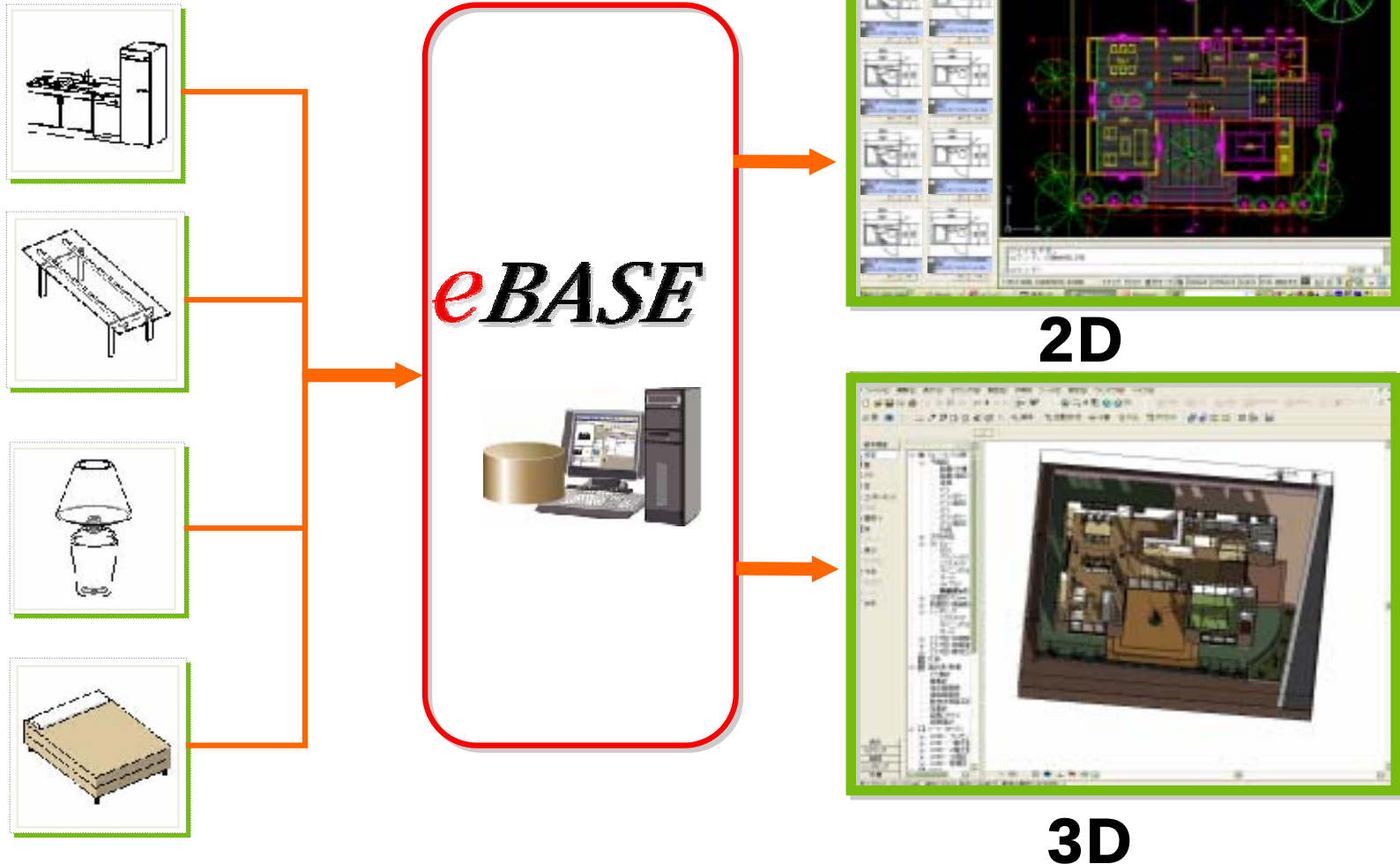
CAD部材データ配信方法について



3次元設計におけるeBASE連携イメージ (部材配置)



様々な部材をeBASE利用により様々なCADへ



ありがとうございました

Autodesk®

Autodesk®